

石越コミュニティだより

発責 石越コミュニティ運営協議会会長 佐々木 敬次

今後の行事予定

- 1月31日(火) いしこし郷土史講座③〈石越における柳生心眼流(やわら)〉
 - 2月 3日(金) 健康マージャン教室〈10日、17日、24日の毎金曜日〉
 - 2月 7日(火) パソコン講座〈エクセル〉(3月7日までの毎火曜日)
 - 2月14日(火) 郷土史講座④〈新田開発と板倉堰について〉
 - 2月18日(土) いしこし倶楽部やってみま専科〈飾り巻き寿司を作ろう〉
 - 2月28日(火) 郷土史講座⑤〈伊達騒動と政岡について そのⅡ〉
 - 3月 3日(金) 長生大学⑧〈閉講式・交通安全講話〉
- いきいきシルバー生きがいまつり

海上連親水公園への 観光案内看板設置

本運営協議会が以前から登米市に要望していた、海上連親水公園の案内看板が、大根沢バス停留場斜め向かい市道に設置されました。



写真集寄贈される

阿部圭吾(駅前区)氏より自身が発行した、石越町内の風景写真2編(2冊)が、図書室蔵書として寄贈されました。



「素晴らしいみやぎを創る協議会」 功績者表彰

平成28年度素晴らしいみやぎを創る運動功績者として、鈴木亮本会顧問が多年にわたり地域コミュニティ活動推進に尽力した功績により、昨年11月に開催された、県民のつどいの折に宮城県協議会より表彰されました

カモシカ訪問

昨秋、公民館の玄関に二頭のカモシカが現れて中を暫く覗いているのをお客さまが見つめて、写真を撮るように促されて職員が写したのが掲載した写真です。急いで写したわりにはカモシカはカメラ目線で構図が素晴らしいと居合わせた写真撮影の詳しい方に言われたので今回掲載する事にしました。公民館は、地域の皆さまのつどいの場です。何時でもお茶っこ飲みや話かたりにお越し下さい。



光輝く石越光のページェント



石越コミュニティ運営協議会では石越公民館玄関側壁面一面に小野寺昭喜氏(第2区)の提供によりイルミネーションを装飾しました。

このイルミネーションは昨年10月に、石越中学3年生が総合的な学習の時間に、「地域を活性化しよう」というテーマでコミュニティ運営協議会を訪れた際の意見や要望を取り入れ、光のページェントを「石越冬の祭り、どんと祭」の日程に合わせ

て、1月10日~15日まで点灯しました。

初日には、公民館前で石越中学校の校長先生や先生と3年生の生徒、子育てセンターの児童や職員、石越コミュニティの役員など大勢の人々が立ち合い点灯式を行いました。1万5千個の豆電球が光り輝くと参加者から歓声が上がりました。



新年交歓会

1月7日(土)に平成29年新年交歓会が80名出席し、盛会に開催されました。

布施孝尚市長、二階堂一男市議会議員始め多くの来賓や町内各団体長や地域の皆さんの新しい年の地域づくりに向けた意見交換が行われました。布施市長の年頭の挨拶では、「来年の秋に高森公園内にパークゴルフ場が完成するので、パークゴルフ場やチャワールドの公園一帯を皆さんと共に、楽しく大勢の老若男女の集う場所としたい。」との挨拶がありました。

団体からの活動抱負発表では石越婦人会から高橋弘子さんの発表がありました。アトラクションでは新春にふさわしく、歌謡「津軽の花」を佐藤みよ子さん、舞踊「四季の舞」を高橋久子さんにそれぞれ唄い、舞っていただきました。



広報委員会より

本年、最初の広報をお届けします。暦の上では、間もなく立春を迎えますが寒さはまだ続きますね。今年は念願のパークゴルフ場建設に向けて、具体的な動きが出て来る事でしょう。高森公園が三世代揃って楽しめる場となることを期待します。是非、当協議会にご意見をお寄せ下さい。

地域づくりは 地域の力で

副会長 菅原 健一

寒中お見舞い申し上げます
ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は石越コミュニティ運営協議会を、格別にお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

元旦に、例年通りに早朝、石越地区の神社にお参りをしておりました。お八幡様の拝礼が済み、東の空を見ますと空が黄金色に輝き、初日の出が今にも顔を出そうとしており、1分ほど経つと、ゴールドに輝く大きな太陽が顔を出してくれました。その時に居合わせたのは、若いご夫婦と幼いお子さんが2人のご家族様でした。2017年は何だか、穏やかで平和に過ごすことが出来るような気になりました。又、石越の将来に希望が持てると思いを強く感じられた年明けになりました。

去年は、高森公園に私たちが望んでいた公認パークゴルフ場の開設が決定しました。ただ喜んでいるだけではいけないと思います。この施設を活用した石越の地域おこしが重要な課題になってきます。「なじよしたら良いか」皆で考え、皆で知恵を出し合い、皆で行動する事が解決策に繋がると思います。

中学校の生徒さん達が地域の活性化に貢献してくれました。芸能祭での意見発表、石中ソウラン、展示会への絵や書等作品の提示。イルミネーションを公民館に飾ることを10月に生徒さんから提案を受け実施した結果、多くの方々から高い評価を頂きました。「石中生」本当にありがとうございます。これからも生まれ育った石越を「うんと好きになってけらいいん」

2017年も地域の皆さまと共に、石越コミュニティ運営協議会は「一人の5069歩より、5069人の一歩」を目標として、地域づくりを進めて参ります。皆さまのご支援とご協力をお願い致します。結びに、皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。



【平成29年石コミ新年交歓会】

地域おこし協力隊募集<東京ビックサイト>

平成29年度の地域おこし協力隊事業の募集が市民協働課から昨年秋にあり、市内21コミュニティ組織に提案がありました。米川はすでに導入し活動をしている。新しくこの事業に手を挙げた地域は石越と浅水でした。

1月15日に全国から、約450の団体が東京ビックサイトに結集し、色々と趣向を凝らして募集活動を行っていました。登米市からは、市民協働課から2名、石越から2名、浅水から1名と米川の地域おこし協力隊員の方で、石越や登米市の魅力を発信して募集活動を精力的に行っていました。当ブースに立ち寄って耳を傾けてくれた方は13名でした。立ち寄って頂き、真剣に耳を傾けていただいた方から、石越に住み、地域おこし活動して頂ける方が出てくれるのを願いながら、石越に帰ってきました。



4プリ養成塾

「凧作り」12月26日(月)

参加者：30名(塾生16名、指導者14名)
冬休みに入り、もう少しでお正月ということで、4プリ養成塾では塾生と指導者が一緒に凧作りをしました。紙を折り、竹に貼り付け、絵を描き楽しい一日を過ごしました。

凧揚げ大会は1月21日(土)に行う予定でしたが、小学生にもインフルエンザの罹患者がいるとのことで、日時は未定ですが2月に順延することにしました。



初心者からのパソコン教室

初心者からのパソコン教室が12月12日に開講いたしました。

第1部では、ワード講習で年賀状作成をしました。

第2部では、1月17日からエクセル講習を毎週火曜日、計8回行っていきます。基本的なことから、表計算、文章問題までレベルアップを目指し行います。



いきいき女性セミナー

いきいき女性セミナー④ 料理教室
「甘酒スムージーを作ろう！」

12月13日(火)14日(水)参加者数：のべ37名

大崎市在住の食育インストラクター小野寺昭子さんを講師に招き、甘酒スムージー作りに挑戦しました。体に良いと話題の甘酒と自宅にある様々な野菜や果物を使って、手軽に自分好みのスムージーが作れるという事で参加した皆さんも熱心に、そして楽しく講座をすることが出来ました。



長生大学⑦「選択授業(体育・音楽)」1月19日(木)

参加者 体育：26名 音楽：32名 計58名
今年度は初めての試みとして、受講生自身が受けたい授業を選ぶ選択授業(体育・音楽)を実施しました。

体育では「ユニカールを楽しもう！」というテーマで、初めてユニカールを体験する方も多量の中、皆さんすぐにコツをつかみ、ユニカールを楽しく行う事ができました。

音楽では「わらべ歌で手や指を使った脳トレ」というテーマでなつかしいわらべ歌を歌い、脳を活性化する体操で、終始笑いのたえない学習会となりました。

